

平成30年2月号

平成29年中に川崎消防署管内で発生した火災原因を見ると、「**放火**」が最も多く、次いで「**たばこ**」「**こんろ**」の順となっています。また、空気も乾燥し火災が発生しやすくなっています。



そこで、次のことを参考にして、大切な命を火災から守りましょう。

～春の火災予防運動～ 3月1日～3月7日

住宅防火いのちを守る7つのポイント

死者の発生した住宅火災の主な原因は、たばこ、ストーブ、こんろです。

これらの火災を起こさないために「**3つの習慣**・**4つの対策**」を心がけましょう。

住宅防火

いのちを守る7つのポイント

対策4

隣近所との協力体制をつくる



対策2

カーテン等は防災品を使用する



対策1

寝室、キッチン、階段に住宅用火災警報器を設置する



対策3

住宅用消火器等を設置する

習慣2

ストーブは燃えやすいものから離して使う



習慣1

寝たばこはしない!



習慣3

ガスこんろ等火の元から離れるときは火を消す

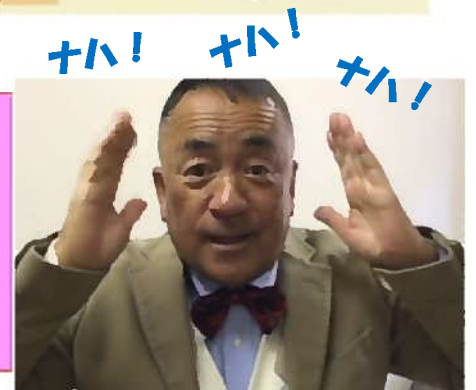


お知らせ

平成30年春の火災予防運動の一環として、せんだみつお氏を一日消防署長としてお招きし、委嘱状交付式、防火パレード及び広報活動等を行います。

日時：平成30年3月4日(日)11時35分から(予定)

場所：川崎ルフロン及び川崎銀柳街



せんだみつお氏